

# 恩納村第3次観光振興計画

平成29年3月

恩 納 村



恩納村長 長浜 善巳



平成 28 年の沖縄県の入域観光客は約 861 万人と、4 年連続で過去最高を更新しています。本村においても宿泊者数が好調に推移しており、今後、新たなホテル建設が見込まれることから、本村を訪れる観光客の増加が期待されます。

本村にとって観光は基幹産業であり、他の産業との連携強化によって村全体の活性化につなげることができる重要な産業となっております。

本村はこれまで 2 次にわたる観光振興計画を策定し、各種観光振興施策の推進に取り組んできました。しかし、計画策定から約 10 年が経過したことから、新たな社会情勢の変化等を的確に捉え、世界水準の観光地にふさわしいむらづくりを進めるため、本村が目指す観光のあり方を明らかにすることを目的に恩納村第 3 次観光振興計画を策定しました。

その中では、地域資源を活かした特産品の開発や恩納ブランドの創設、農水産物の地産地消の推進、各種観光関連産業との連携強化を行うことにより、地域産業の活性化につなげることを位置付けています。

さらに、今後も国内有数の観光リゾート地として、村民の『うとういむち（おもてなし）』の意識の向上を図り、美しい自然の中で、本村で生産された農水産物を味わい、歴史文化を体感し、「風と光が流れ 時を忘れる村 恩納村」を観光ビジョンとして、誰もが訪れたい観光リゾート地の形成に積極的に取り組んでまいります。

結びに「恩納村観光審議会」の皆様をはじめ、計画策定に携わって頂きました関係者の皆様、宿泊者アンケート調査、ワークショップにおいて貴重な意見やご提案をお寄せくださいました皆様に心から感謝を申し上げます。

平成 29 年 3 月 吉日

## 序章 はじめに

1. 計画策定の目的	2
2. 計画期間	2
3. 計画の対象区域	2
4. 計画策定の体制	3

## 1章 恩納村観光の現状と課題

1. 県内外における観光を取り巻く動向把握	6
2. 恩納村観光等の現状と課題	38
3. 村民・旅行者等二ーズの把握	51
4. 観光振興関連施策の点検	65
5. 恩納村の観光振興に向けた課題の整理	70

## 2章 観光振興計画の将来像と方策

1. 将来像	76
2. 基本目標と指標	77
3. 個別施策等の展開	79
4. 重点施策	97
5. 計画推進に向けて	99

## 資料編

1. 恩納村観光審議会設置要綱	104
2. 宿泊客への観光に関する調査結果	107
3. 観光に関するインターネットモニター調査結果	147